

平成 27 年 4 月 22 日
 地域医療担当部地域医療課

平成 27 年度 事例検討会・多職種交流会について

1 目的

在宅療養に関わる医療・介護の関係者が集まり、多職種の相互理解を深めることを目的として、区内を練馬・光が丘・石神井・大泉の 4 地区に分けて事例検討会を実施する。また、検討会後に交流会を開催し、顔の見える関係を作る。

2 平成 26 年度の課題および変更点

- ① ディスカッションの時間がない → プログラムの見直し
- ② 参加希望者が多くすべての希望者は参加できなかった → 会場の見直し
定員の増

3 日程（予定）

開催月	対象地区	会場	協力機関
7 月	大泉地区	区民・産業プラザ区民 交流ホール (Coconeri ホール)	練馬区医師会
9 月	光が丘地区		
11 月	練馬地区		練馬総合病院
12 月	石神井地区		訪問看護ステーション連絡会

※開催時間 午後 7 時～9 時 30 分

※対象地区：地域内での連携を構築するため対象地域の事業所を優先的に受け付ける。空きがあれば地域外の事業所も参加可能。

4 人数

各 100 人（計 400 人）

5 対象

医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、病院職員、ケアマネジャー、介護サービス事業者、医療・介護連携推進員・認知症地域支援推進員（地域包括支援センター）等

6 タイムスケジュール

時間	内容
～19:00	自己紹介（グループ内での自己紹介を勧奨）
19:00～19:05（5分）	開会
19:05～20:35（90分）	第1部 事例検討会
19:05～19:25（20分）	事例発表（概要説明）
19:25～19:55（30分）	グループディスカッション
19:55～20:10（15分）	発表（2～3グループのみ）
20:10～20:25（15分）	事例（まとめ）
20:25～20:35（10分）	アンケート記入・休憩（交流会準備）
20:35～21:25（50分）	第2部 交流会
21:30	閉会

【事例検討会の概要】

(1) 事例発表①

- ・ 発表者（医師、ケアマネジャー等）から事例の概要（※）を説明する。
※ 患者性別、年齢、疾患名・既往歴、家族構成、経済的な背景、関係職種、必要最小限の経過
- ・ 発表者は1名を想定。必要に応じて他職種も同席して発表。

(2) グループディスカッション（ワークシートの作成）

- ・ 提示された事例について、①何が課題か、②支援に必要なサービスは何か、③自身の職種としてどのようにかかわる（支援する）か、等について参加者それぞれの立場から発言し、意見交換を行う。
- ・ 多職種のバランスに配慮してグループを編成する。

(3) 発表

- ・ グループディスカッションの結果を発表する。（2～3グループ）

(4) 事例（まとめ）

- ・ 発表者と他職種が、実際にどのようにかかわったか発表する。
- ・ 必要に応じてミニレクチャー（専門領域に関する短時間の講義）を行う。

(5) ワークシートのフィードバック

- ・ ディスカッションで作成されたワークシートは、検討内容の共有のため、交流会会場に掲示する。

(6) 事例集の作成

- ・ 発表された事例は、在宅療養に関わる多職種の理解を深めるため、事例集を作成し、広く医療・介護関係者および区民に普及する。（事前同意）